

# WARWICK



## マニュアル

ワーウィック・アンプGnomeシリーズ  
ベースアンプヘッド

Gnome ・ Gnome i ・ Gnome i Pro

### 前書き

Vワーウィック Gnomeアンプをご購入いただき、ありがとうございます。クリアで明確なベースサウンド、本物のパワー、内蔵USBオーディオインターフェイスを備えた Gnome i および Gnome i Pro モデルは、すべてポケットに簡単に収まるほど超コンパクトな軽量デザイン！ Gnome アンプヘッドは、目の肥えたミュージシャンや熟練したプロに向けた、手頃で信頼性の高いアンプで、超ポータブルで軽量なデザインにもかかわらず、透明感のあるノイズのないパフォーマンスを提供するために開発されました。

ワーウィック Gnome i および Gnome i Pro は、特別なドライバーやソフトウェアを必要とせず、使いやすいオーディオインターフェイス環境を備えています。USBオーディオインターフェイスがあると Gnome アンプをPCやMAC、または互換性のあるモバイルデバイスに接続して、演奏を録音したり、デジタルオーディオ・ソフトウェアやプラグインなどを使用して、信号を処理したりできます。

### 注意事項 /安全上の 注意

### 電源

ワーウィック Gnome は、IEC電源ケーブルを接続することで電力が供給されます。不適切な電源電圧は装置に重大な損傷を与える可能性がありますので、IEC電源ケーブルを接続する前に、必ずアンプの電源電圧を確認してください。使用していないとき、または雷雨のときは、ユニットのプラグを抜いてください。

### 接続

接続または接続解除する前に、必ず他のすべての機器の電源を切ってください。デバイスの誤動作や損傷を防ぐことができます。

### クリーニング

クリーニングには、乾いた柔らかい布だけを使ってください。

### 取り扱い

スイッチまたはコントロールには、過度の力を加えないでください。空気穴をふさがないようにください。指示に従ってインストールしてください。紙、金属、汚れ、その他の物体をデバイスまたは接続部に接触させないようにください。デバイスを落としたり、衝撃や過度の圧力を加えたりしないように注意してください。ユニットは、アースを備えた主電源コンセントに接続する必要があります。ヒューズを定格値に交換し、不適切なヒューズを使用しないでください。ヒューズを交換する前には、ユニットから電源ケーブルを外してください！ 変形、変色、またはその他の重大な損傷を避けるために、デバイスを以下の状態にさらさないでください。:

- 直射日光
- 強い磁場
- ほこりっぽい、または汚れた環境
- 強い振動または衝撃
- 熱源の近く
- 極端な温度
- 高湿度または湿気

### 感電の危険

火災や感電の危険を減らすため、ネジを外したり、ユニットを開けたりしないでください。ワーウィック Gnome は、ユーザー自身が修理できる構造にはなっておりません。正規のサービス担当者のみがサービスを行います。ユニットを雨や湿気にさらさないでください。

### FCC認証

このデバイスは、FCC規格の第15部に準拠しています。操作は次の2つの条件の対象となります。:

- このデバイスは有害な干渉を引き起こしません。
- このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れます。

### ボリューム警告

このアンプは、高い音圧レベルを生成することができます。高音圧レベルでの継続的な使用は、永久的かつ不可逆的な聴覚障害を引き起こす可能性があります。ユニットを長時間大音量で操作する場合は、耳栓など保護ツールの使用をお勧めします。難聴や耳鳴りがした場合は、医師にご相談ください。

### 主な特徴

- ウルトラポータブルで軽量な ベースアンプヘッド
- ソリッドステート設計、クラスDアンプ回路
- 電力:
  - 4 Ω で200 W / 8 Ωで 130 W ( Gnome および Gnome i)
  - 4 Ω で280 W / 8 Ω で180 W ( Gnome i Pro)
- +/- 15 dBカット/ブーストの3バンドEQ
- 6.35 mm(1/4 ")ヘッドフォン出力によるサイレント練習
- 切り替え可能なグラウンドリフトを備えたポストEQのバランス型XLR DI出力
- 10MΩを超える入力インピーダンスにより、パッシブピックアップに最大の感度を提供
- Gnome i および Gnome i Pro モデルのUSBオーディオインターフェイス:
  - PCやMac、または互換性のあるモバイルデバイスの場合
  - DAWプラグインによる直接録音
  - ドライバーや特別なソフトウェアは不要
- 寸法(長さx幅x高さ):
  - 170 x 118 x 45.5 mm / 6 <sup>11</sup>⁄<sup>16</sup>" x 4 <sup>41</sup>⁄<sup>64</sup>" x 1 <sup>51</sup>⁄<sup>64</sup>" ( Gnome および Gnome i)
  - 200 x 137 x 49 mm / 7 <sup>7</sup>⁄<sup>8</sup>" x 5 <sup>25</sup>⁄<sup>64</sup>" x 1 <sup>59</sup>⁄<sup>64</sup>" ( Gnome i Pro)
- 重量:
  - 0.96 kg / 2.12ポンド(Gnome)
  - 0.98 kg / 2.16ポンド(Gnome i)
  - 1.35 kg / 2.98ポンド(Gnome i Pro)

## フロントパネルの説明



1. 入力ジャック: アクティブまたはパッシブベースの接続に6.35 mm (1/4 ")オーディオジャックを使用できます。エフェクトペダルを使用する場合は、楽器側からの最後のユニットの出力を接続します。最高の音響性能と信頼性の高い接続のために、高品質なケーブルの使用をお勧めします。
2. 信号LED: 機器の信号が圧縮されずにプリアンプを通過すると、LEDが緑色に点灯します。入力レベルとゲイン設定を高くすると、内蔵コンプレッサー/リミッターがアクティブになり、プリアンプステージでのクリッピングを防ぎます。LEDが赤く点灯した際は、圧縮がアクティブであることを示します。コンプレッサーはEQ設定に加えられた変更も追跡するため、EQ設定を上げると、同じ量の圧縮を維持するためにゲイン設定を下げる必要がある場合があります。
3. ゲイン: プリアンプの入力ゲインを調整します。
4. 3バンドEQ : アクティブトーンコントロールEQセクションは、各バンドに最大+/- 15 dBのカットまたはブーストを提供します。中央位置(12時)に設定されたすべてのコントロールはフラットなEQを提供し、ノブを時計回りに回すと周波数帯域がブーストされ、反時計回りに回すと周波数帯域がカットされます。
5. マスター: マスターボリュームコントロールは、Gnome アンプの背面にあるパワー出力とスピーカー出力の信号レベルを設定します。アンプをオンにする前にマスターを完全に絞って込み、目的の音量レベルに達するまでゆっくりとコントロールを上げます。内蔵のリミッターは、最大電力が検出されたときにクリッピングを防ぎます。
6. 電源LED : Gnome の電源を入れて電源を入れると、LEDが緑色に点灯します。
7. ヘッドフォンジャック: 6.35 mm (1/4 ")オーディオジャックのヘッドフォンを使用できます。スピーカー出力を取り外してヘッドフォンを入力すれば、サイレント練習が可能です。スピーカーなどに接続せずにサイレント練習をしても、アンプに損傷を与えることはありません。

## 背面パネルの説明



1. 電源スイッチ: Gnome アンプのオンとオフを切り替えます。オンにする前に電源コードを接続しておきましょう。アンプを外すには、まずスイッチをオフにしてから電源コードをコンセントから外し、最後に電源コードをアンプから外します。
2. AC Mains In : ユニットにAC電源を供給するIECラインコード用の電源ソケットです。電源コードを接続する前に、必ず装置の電源電圧を確認してください。不適切な電源電圧は、装置に重大な損傷を与える可能性があります。
3. スピーカー出力-6.35 mm (1/4 ")のモノラルジャックを使用して、外部スピーカーキャビネットを接続できます。アンプの最小負荷は4 Ωです。
4. XLR DI出力: アンプをステージボックス、ミキシングデスク、またはライブおよびスタジオ用のPAに接続するための低インピーダンス・バランスXLR出力。XLR DI出力はポストEQで、標準配線(ピン1: 接地、ピン2: 信号+, ピン3: 信号-)となっています。
5. グラウンドリフト: スイッチは、DI出力XLRソケットのピン1からグラウンド接続を切断します。この機能は、グラウンドループが原因でハムノイズが過剰な場合にのみ使用してください。通常このスイッチはアウト位置のままにしておきます。
6. USB出力ポート(Gnome i および Gnome i Pro のみ): オーディオインターフェイスを使用するには、USBタイプBポートをPCやMac、または互換性のあるモバイルデバイスに接続します。

## 設定と操作

新しい ワーウィック Gnome アンプ を使用する には、クイックスタートの指示に従ってください。

Gnome i Proの電源スイッチ

- 開梱:アンプを箱から慎重に開梱します。
- 電源投入:電源スイッチが「オフ」の位置にあることを確認してから、付属の電源コードを使って、アンプのACメイン入力とメイン電源コンセントとを接続します。アンプの電源スイッチを「オン」のポジションに切り替えます。
- スピーカーキャビネットを接続:互換性のあるスピーカーケーブルを使用してスピーカー出力に接続します。アンプの推奨最小負荷は4Ωです。
- 楽器の接続:ゲインおよびマスターコントロールを最小にしてから、ベースをフロントパネルの入力ジャックに接続します。
- 入力レベルが適切になるようにゲインを調整し、EQコントロールを好きなように設定し、マスターボリュームを適切なレベルに調整します。
- さあ始めましょう！

Gnome i ProのUSBインターフェイス

### USBインターフェイス(Gnome iおよびGnome i Proのみ)

ワーウィック Gnome iおよび Gnome i Pro アンプは、特定のドライバーやソフトウェアを必要とせずに、PCやMac、または互換性のあるモバイルデバイスのユニバーサル接続デバイスとして使用できるUSBオーディオインターフェイス機能を備えています。インターフェイスは、高品質のAD / DAコンバーターを使用してオーディオ信号を変換し、利用可能な多くのアプリケーションで処理するか、DAWIに直接録音します。 Gnome i と Gnome i Pro は、モバイルデバイスまたはPC / Macの外部サウンドカードとして機能し、楽器の信号をデジタルオーディオ信号に変換します。インターフェイス・セクションは、標準のUSBケーブルを介して、デジタルオーディオ信号を管理できるすべてのUSBデバイスとの互換性を持ちます。

Gnome i Proの電源スイッチ

### Windows 7/8 / 8.1 / 10デバイスのセットアップ

- アンプをコンピュータに接続するには、USB-BからUSB-A(またはC)への変換ケーブルを使用します。
- コンピュータはインターフェイスを自動的に認識し、それに応じてすべてのパラメータを設定します。自動設定に問題がある場合は、サウンド設定を開きます( Windowsの[スタート]ボタンを右クリック> [コントロールパネル ]> [ サウンド] )。
- [ 再生 ]タブをクリックし、デフォルトのデバイスとして[USBオーディオコーデック]を選択します。
- [ 録音 ]タブをクリックし、デフォルトのデバイスとして[USBオーディオコーデック]を選択します。
- 入力プロパティ > 追加プロパティを開きます。
- 新しいウィンドウで[ 詳細設定 ]タブをクリックし、デフォルトの形式として2チャンネル、16ビット、44100 Hz (CD品質)を選択します。
- [ エクスクルーシヴモード]の下の両方のボックスをオフにします。
- [OK]をクリックして、サウンドコントロールパネルを閉じます。

#### Mac OS Xデバイスのセットアップ

- アンプをコンピュータに接続するには、USB-BからUSB-A(またはC)への変換ケーブルを使用します。
- コンピュータはインターフェイスを自動的に認識し、それに応じてすべてのパラメータを設定します。自動設定に問題がある場合は、[ システム環境設定]> [ サウンド ]に移動します 。
- [ 出力 ]タブで、デフォルトのデバイスとして[USBオーディオコーデック]を選択します。
- [ 入力 ]タブで、デフォルトのデバイスとして[USBオーディオコーデック]を選択します。
- 窓を閉めて。

Gnome i Proの電源スイッチ

Gnome i ProのUSBインターフェイス

Gnome i Proの電源スイッチ

### 保護回路

新しい ワーウィック Gnome アンプには、不適切な動作条件での誤動作を防ぐための、複数の保護回路が付属しています。

Gnome i Proの電源スイッチ

### 過電流/ショート保護

アンプは、過電流/ショート保護出力を備えています。電流降下は、アンプが指定されたピーク電流出力を超えると発生します。これは、アンプの電圧の低下に伴います。アンプの電流出力が指定されたピーク電流出力を長時間超える場合、たとえば出力がショートした場合、アンプは1000ミリ秒の間無効(ミュート)になり、自動的に再起動します。

Gnome i Proの電源スイッチ

### DC出力保護

内蔵のDC保護回路は、DC信号を含む信号によって生成される、パワーアンプ入力のDC信号を減衰させます。アンプの出力に永続的なDCがある場合、アンプがラッチし、製品を再起動するには電源を切る必要があります。

Gnome i Proの電源スイッチ

### 過度の温度

この回路は、温度調節されたファンの冷却が不十分であることが判明し、ユニットの温度が高すぎる場合にデバイスをオフに切り替え、パワーステージを誤動作から保護します。

## 仕様書

	Gnome	Gnome i	Gnome i Pro
電源電圧	米国/カナダ/日本: 100-120V AC, 50/60 Hz, T3.15AL / 250V ユーロ/イギリス/オーストラリア/中国/韓国: 220-240V AC, 50 / 60Hz, T1.6AL / 250V	米国/カナダ/日本: 100-120V AC, 50/60 Hz, T3.15AL / 250V ユーロ/イギリス/オーストラリア/中国/韓国: 220-240V AC, 50 / 60Hz, T1.6AL / 250V	米国/カナダ/日本: 100-120V AC, 50/60 Hz, T3.15AL / 250V ユーロ/イギリス/オーストラリア/中国/韓国: 220-240V AC, 50 / 60Hz, T1.6AL / 250V
消費電力	標準: 30 W, 最大: 240 W	標準: 30 W, 最大: 240 W	標準: 30 W, 最大: 400 W
SMPS	過熱保護、過電流保護	過熱保護、過電流保護	過熱保護、過電流保護
パワーアンプ保護	クリップ制限、熱保護、DC出力保護、 過電流/短絡保護	クリップ制限、熱保護、DC出力保護、 過電流/短絡保護	クリップ制限、熱保護、DC出力保護、 過電流/短絡保護
パワーアンプ	クラスD	クラスD	クラスD
最小負荷	4オーム	4オーム	4オーム
電力出力(1%THD)	4 Ω で200 W / 8 Ω で130 W	4 Ω で200 W / 8 Ω で130 W	4 Ω で280 W / 8 Ω で180 W
ノイズ	-75 dBu	-75 dBu	-75 dBu
EQ	低音: +/- 15 dB, 80 Hz, シェルビング 中央: 400 Hzで +/- 15 dB 高音: 4.2 kHzで +/- 15 dB, シェルビング	低音: +/- 15 dB, 80 Hz, シェルビング 中央: 400 Hzで +/- 15 dB 高音: 4.2 kHzで +/- 15 dB, シェルビング	低音: +/- 15 dB, 80 Hz, シェルビング 中央: 400 Hzで +/- 15 dB 高音: 4.2 kHzで +/- 15 dB, シェルビング
入力インピーダンス	> 10 MΩ	> 10 MΩ	> 10 MΩ
XLR DI出力	ピン1: 接地、ピン2: 信号+、ピン3: 信号- 1kΩの出力インピーダンス ノイズフロア: -104.3 dBu ノイズフロアw / sig(公称): -88 dBu	ピン1: 接地、ピン2: 信号+、ピン3: 信号- 1kΩの出力インピーダンス ノイズフロア: -104.3 dBu ノイズフロアw / sig(公称): -88 dBu	ピン1: 接地、ピン2: 信号+、ピン3: 信号- 1kΩの出力インピーダンス ノイズフロア: -104.3 dBu ノイズフロアw / sig(公称): -88 dBu
システム要求	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>Windows 7, Windows 8 / 8.1, Windows 10</li> <li>Mac OS X 10.6以降</li> <li>iOS 6以降(アダプターは含まれていません)</li> <li>USB / OTGモードをサポートするAndroid 4.2以降(アダプターは含まれていません)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Windows 7, Windows 8 / 8.1, Windows 10</li> <li>Mac OS X 10.6以降</li> <li>iOS 6以降(アダプターは含まれていません)</li> <li>USB / OTGモードをサポートするAndroid 4.2以降(アダプターは含まれていません)</li> </ul>
ビットレート	-	16ビット	16ビット
サンプリングレート	-	44.1 kHz / 48 kHz	44.1 kHz / 48 kHz
A / Dコンバーターのダイナミックレンジ	-	88.5 dB	88.5 dB
D / Aコンバーターのダイナミックレンジ	-	92 dB	92 dB
A / D SNR	-	90 dB	90 dB
D / A SNR	-	93 dB	93 dB
サイレントSNR	-	98 dB	98 dB
USBバージョン	-	USB 2.0	USB 2.0
寸法(L x W x H)	170 x 118 x 45.5 mm 6 11/16 „x 4 41/64“ x 1 51/64 „	170 x 118 x 45.5 mm 6 11/16 „x 4 41/64“ x 1 51/64 „	200 x 137 x 49 mm 7 7/8 „x 5 25/64“ x 1 59/64 „
重量	0.96 kg / 2.12ポンド	0.98 kg / 2.16ポンド	1.35 kg / 2.98ポンド

注: メーカーは、予告なしにこれらの仕様を変更する権利を留保します。